

# 事業評価シート（平成25年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	下水道管路耐震長寿命化対策事業		
事業担当	土木部 下水道整備課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	平成25年度 ~
委託、協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
	目的・目標		事業の概要
災害時において道路や下水道の機能が保持されるとともに、維持管理のためのコスト削減が図られています。		災害時における下水道機能の維持や維持管理コストを削減するため、下水道区域に埋設されている管路の長寿命化、並びに、緊急輸送路に指定されている国道1号の管路やマンホールの耐震化を進めます。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	下水道総合地震対策進捗率(国道1号線車道部)(平成25年度から)			単位	%
	説明・算定式	平成28年度を100%としたときの事業進捗率の累計				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標			25	50	
	実績			25		
成果指標②	指標名	下水道長寿命化対策進捗率(第34-4処理区分)(平成25年度から)			単位	%
	説明・算定式	平成28年度を100%としたときの事業進捗率の累計				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標			25	50	
	実績			25		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
国道1号に埋設された管路を390m耐震化し、34-4処理区分の管路長寿命化を170m実施しました。						
平成25年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	管渠・マンホールの耐震化及び長寿命化を図ります。 ● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	管渠・マンホールの耐震化を実施することにより、緊急輸送路及び下水道機能が確保でき、又、下水道管渠の予防保全的な長寿命化を行うことで、コスト削減と陥没事故防止に有効です。 ● 高 ○ 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	下水道総合地震対策事業及び下水道長寿命化対策事業として、国庫補助金(1/2)の計画同意を受けています。 ● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	管渠・マンホールの地震対策、長寿命化対策を行うことで、施設の健全化及び延命化を図ることによりライフサイクルコストの低減が見込めます。 ● 高 ○ 中 ○ 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 道路や下水道機能における、地震発生時への備えや平時の効率的な維持管理を行うため、国による計画への同意を得ながら、着実に事業を進める必要があります。			

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容				管路の耐震・長寿命化 工事	管路の耐震・長寿命化 工事
財源内訳	国庫支出金	0	0	70,495	73,950
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	78,000	117,700
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	590	16,250
事業費 (A)		0	0	149,085	207,900
執行率 (%)		—	—	88.85	
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	3.28	3.88
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.10	0.10
人件費 (B)		0	0	26,410	30,660
フルコスト (A+B)		0	0	175,495	238,560

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成27年度の取組方針</b> 計画的に管路の耐震・長寿命化を進めます。
<b>課長コメント</b> 管渠・マンホールの耐震化を実施することにより、緊急輸送路及び下水道機能の確保及び、管渠・マンホールの長命化を行うことで、コスト削減と陥没事故防止を目的とした事業であります。34-4処理区分は平成28年度の完成を目指して事業を進めてまいります。